

組み立てスタート！



ついに完成！

下水用のマンホール内に汚物を直接廃棄できるので災害用仮設トイレとして注目されていますが、災害発生後も自宅で避難生活を送る可能性もあり、水を使わずに捨てられるトイレ袋を各自常備しておく必要があると感じました。

今回は、電気・ガスが止まったことを想定し、アルファ米を水で1時間かけて戻しました。

パサついた感じもありましたが、思ったより美味しく食べられました。非常食についても、せめて2日分は用意しておきたいものです。



消防署や区防災課
の方にもご指導・
ご協力をいただき
ました。

常に危機感を持ち、災害を意識して暮らすことは意外に難しいと思います。防災訓練に参加することで随分刺激も受けますし、実際に体験したことは必ず役に立ちます。

いざという時に少しでも落ち着いて行動できるように、これからも是非多くの皆様に参加して頂きたいと思います。参加、ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。

(防犯防災部)

《防災用品抽選会に新顔登場！ご家庭で用意される際の参考に！》

ゆり北防災訓練では、訓練への参加者を増やすためと防災用品に興味を持っていただくために、毎回防災用品の抽選会を行っています。今年、新たに2種類の防災用品が登場しました。

阪神淡路大震災では、「台の上のテレビが飛んだ」と言われていますが、テレビに限らず、DVDレコーダー、パソコン、プリンター、電子レンジなど、類似の形状の機器が地震時に動かないようにするためのマットです。1台分1,000～2,500円で、機器の重さによって値段が違います。家電量販店やホームセンターで売っています。

新聞の防災関連記事に紹介されていたので、取り寄せてみました。調理済の食材と発熱剤・発熱溶液がセットになっていて、水も火も使わずに、約30分で温かい食事ができ上がります。今回賞品に採用した食材は次の6種類です。

- ① とりそばろにご飯とみそ汁 ② カレーライスとみそ汁 ③ 牛丼とみそ汁
④ 栗五目ご飯 ⑤ 栗五目ご飯につくねと野菜のスープ ⑥ おかゆととりそばろ

1人分1食約1,000円で、賞味期限は3年です。この食品の問合先は次のとおりですが、インターネットでも注文できます。

〈問合先〉 ホリカフーズ（株）東京営業所 電話：03-5846-5096

青健主催『子どもいもほり大会』

☆大きいのとれたかな☆

== ゆり北からは11家族34名が参加しました ==

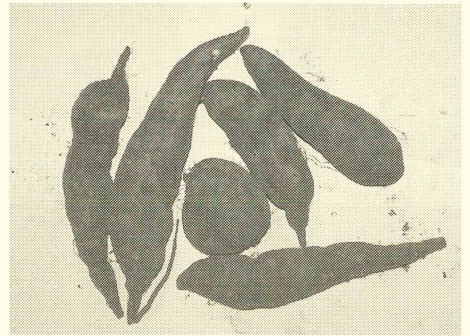
去る9月13日(土)、ゆりの木北団地の11家族34人が、須田農園でサツマイモの収穫を体験しました。

9時30分に5号棟集会所前に集まり、小さな子はベビーカーや自転車で、少し大きい子は自分の足で、30分程かけてゆっくりと歩いて到着。

長靴の上にお父さんの大きな靴下を被せて履き、軍手、シャベル、お芋を入れる袋を持って、準備万端。他の地区の方々と一緒に説明を受けた後、ワクワクしながら畑に入り、割り当てられた場所を掘りました。

「あったあ」「大きいねえ」「ないよう」「こっちを掘ってごらん」と大人も子どもも夢中になって掘りました。いつの間にか、ドロ遊び、虫探しに変わった子どもたち。より大きなお芋を掘り当

てようと、上着を脱いで汗をかきかき頑張った大人。大きな袋に一杯のお芋にみなさん満足気でした。



その後、それぞれの家族ごとに解散。「おばあちゃんちにお土産!」と嬉しそうに帰った子、お孫さんの手を引き、疲れを見せない元気なおばあちゃまもいました。

お芋は例年に比べ少し細めでしたが、ホクホクとして甘く、つい食べ過ぎてしまう程でした。

(文化部)

おめでとうございます♪

坂尾さんが旭日小綬章を受章

7号棟にお住まいの坂尾彰さんが秋の叙勲で旭日小綬章を受章されました。坂尾さんは日本農村情報システム協会副会長を務められており、農業振興の面での多大なご功績が評価されたとのこと。お祝い申し上げ、会員のみなさんにもご紹介いたします。

なお、坂尾さんは、石塚輝雄前板橋区長や歌手の雪村いづみさん、落語家の三遊亭園楽さん、俳優の山崎努さんらとこの章を受けられたとのこと。



年末大掃除のお知らせ

◆◆みなさんのご参加をお待ちしています◆◆

ゆりの木北自治会は、ゆりの木通り北住宅管理組合との共催で、「年末板橋クリーン作戦」の一環として、団地内の一斉清掃を行います。みなさんのご参加をお待ちしています。

《日 時》

12月9日(日) 10時～11時

※雨天の場合は中止します。

《集合場所》

1号棟から9号棟の方

→ 5号棟管理事務所前

10号棟から14号棟の方

→ 11号棟防災倉庫前

《参加賞》

飲み物、お汁粉を用意しています。

《その他》

参加者には軍手をお配りします。

(生活環境部)

《学童クラブだより》

学童大好き！

ゆりの木学童クラブ 関谷麻智子

はじめまして、ゆりの木学童クラブです。

ゆりの木団地の誕生とともに産声をあげた当時は大型学童クラブのはしりで70名の子どもたちが過ごしていました。デーキャンプや光が丘公園一帯を使つてのオリエンテーリング・・・子どもたちとその父母のみなさんとの出会いが、たくさんの思い出とともに指導員としての私を大きく育ててくれました。

「ただいまー」と帰ってくる子どもたち一人ひとりに、「おかえりー」と声を掛けることからスタートし、その一言で瞬時にその子の様子を判断し毎日の生活づくりが進められるのは、今も営々と続く大切な仕事です。

10年ぶりに思いがけず、古巣に戻ってきました。びっくりしたのは、子どもの数が減り単学級になっていたことです。大勢の子どもたちにもまわることがないせいか？人と関わることが苦手な子が増え、がむしゃら屋さん、やりたがり屋さんが減り、一見良い子が増え、ちょっと自信の無いことには手を出さない、些細なことでカッとしやすい、逆にいじけやすい、我慢やゆずることも弱くなっています。でも、それは人と関わることによって変わっていきます。学童では掃除などの班活動や遊びを教えあうなど意識的に関わりあうことをしています。児童館祭りでは3年生が実行委員として参加し、大活躍してくれました。具体的な関わりの中で、友だちの良さががんばりが見え一人ひとりの自信に繋がっていきました。学校の運動会でも「学童っ子の活躍が見られたなー」って思ったのは指導員の欲目でしょうか？

うれしかったのは、当時の子どもたちが訪ねてきてくれ、大学生や社会人となり、あの泣き虫だった子が、ボール投げをしても手足が一緒になってうまく投げられなかった子が、こんなにしっかりした大人に成長したのだなぁと感慨無量でした。懐かしい話に花が咲き、行事のボランティアにも来てくれました。こんなとき実に指導員冥利につきます。これだから「またがんばろう！」っ

て、この仕事やめられないんですネ。

通勤途中に「あれ？」と思われた昔の父母のみなさん、帰ってきました。また、よろしくお願いします。

自治会からのお知らせ

☆年末夜間パトロール

12月下旬に6日間にわたって、ゆり北自治会の役員と世話人が、ゆりの木通り北住宅管理組合役員とも協力して、団地内の夜間パトロールを行います。

「火の用心」を呼びかけながら、不法駐車や放置自転車、ゴミの不法投棄の点検・記録、不審者のチェックなどを行います。

☆応急救護訓練

ゆり北自治会では、2月から3月頃に応急救護訓練の実施を計画しています。日時や訓練内容は後日お知らせします。

お手伝いしていただける方を大募集！

ゆりの木会では、毎週日曜日午前7時30分より約1時間かけて、「けやき通り」を清掃しています。今の時期は落ち葉がたくさん落ちています。お手伝いしていただける方を大募集しています。

(ゆりの木会)

[編集後記]

○ 今年もあと1か月余りです。師も走るといふ慌ただしい時期を迎えます。この1年は会員のみなさんにとって、どんな年だったのでしょうか。

○ ゆり北自治会の行事も、秋の一大行事の「ゆり北文化展」が終わり、あとは12月9日(日)の年末大掃除と夜間パトロールを残すのみとなりました。

会報「ゆり北」も今年は今号まで。次号は新年号です。来年も会報「ゆり北」をどうぞよろしくお願いいたします。

○ 会員のみなさん、どうぞ良いお年をお迎えください。